CloudPhone Biz

BrowserPhone ユーザーマニュアル

設定・操作ガイド

第1.2版

株式会社アジャストワン

本書には本装置を正しくご利用いただく為の、接続・設置方法、注意・警告事項が記載されている為、お使いになる前に必ずお読みになり、方法や注意事項を十分ご理解いただいた上でご利用ください。 本書は紛失しないように、大切に保管してください。

- ◆ 本書および本製品の一部または全部を無断で転載、複製、改変することはできません。
- ◆ 本書および本製品の内容は、改変・改良・その他の都合により予告無く変更することがあります。
- ◆ 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 接続機器との組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ◆ 『Windows® 8、Windows® 8.1、Windows® 10』は 米国 Microsoft Corporation の商品名称または登録商標です。

また、本書に記載されている会社名、製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。



1.はし	/数(c	4
1-1.	BrowserPhone の構成	4
1-2.	BrowserPhone の仕様	
	■ 推奨動作環境	
	■提供機能	5
	■注意事項	
1-3.	BrowserPhone の起動・終了方法	
1-4.	BrowserPhone+利用に関する前提条件	
	■サーバ登録状態を確認する	7
2.初期	設定	8
2-1.	証明書のインポート	8
	■証明書のインポート手順【Windows の場合】	8
	■証明書のインポート手順【Mac の場合】	
	■証明書のインポートに失敗したときは【Windows の場合】	
2-2.	アカウントの設定	16
2-3.	マイク、音声、通知の許可設定	18
2-4.	デバイス設定	20
2-5.	電話帳の登録	21
	■連絡先を登録する	21
	■連絡先で検索する	
	■連絡先を編集、削除する	25
3.基本	「 の操作方法	27
3-1.	BrowserPhone の各ボタンの名称/機能説明	97
3-2.	Blowser Hone の日パククの石切り機能説の 発信~切断する	
3-2.	光信~ 切断する	
	■電気を入りして発信する	
	■履歴から番号を選択して発信する	
	■通話を切断する	
3-3.	着信~保留・転送する	32
	■着信時に電話に出る	
	■通話中の電話を保留にする	33
	■保留中の電話を転送する	
3-4.	着信~パーク保留・転送する	
	■通話中の電話をパーク保留にする	
	■パーク保留中の電話に出る	
3-5.	受話音量を調整する	36
4.履歴	画面	39
4-1.	履歴を一覧表示する	39
4-2.	履歴から検索する	40
	■履歴の種類から、検索する	
	■電話番号や名前から、検索する	40
4-3.	履歴の並び順を変更する	41

5.POF	PUP・CTI 連動設定・操作方法	42
5-1.	POPUP・CTI 連動先を設定する	42
5-2.	POPUP・CTI 連動を利用する	43
	■CTI 連携先に「外部 URL」を指定する	
	■CTI 連携先の画面が表示されない場合	47
6. ද ග	他機能の設定方法	48
6-1.	外線パッドを利用する	48
	■ラインボタンの割り付けを行う	
	■ワンタッチの割り付けを行う	51
	■留守電機能の割り付けを行う	53
6-2.	アカウントを切り替えて利用する(現在未提供機能)	
	■2 つめのアカウントを登録する	55
	■「アカウント1」「アカウント2」を切り替えて利用する	57
7.困つ	たときは	58
7-1.	サーバ登録が失敗する、保護されていない通信になる	58

1.はじめに

1-1. BrowserPhone の構成

BrowserPhone は、WEB ブラウザから内線、外線発着信がご利用いただけるサービスです。 本説明書は、BrowserPhone の設定、および各機能の操作方法についてご説明します。

■ BrowserPhone の主な機能

①電話操作画面:内線・外線の発着信、保留・転送

②履歴画面:発着信履歴の表示

③着信通知:電話着信時に、相手の番号・着信番号を表示

※通知を「許可」⇒「ブロック」にすることで表示をさせないことも可能です。

④CTI 連動:着信時、もしくは電話応答時に CTI 連動にて顧客情報を自動 POP-UP

※CTI の連携先の設定を行うことで、連動先の顧客情報を利用することができます。

設定の詳細については、「POPUP・CTI 連動先を設定する」ご参照ください。

BrowserPhone は以下の画面で構成されます。







1-2. BrowserPhone の什様

■推奨動作環境

項目	説明
ブラウザ	Google Chrome
対応 OS	Windows、 Mac

[※]本サービスは、スマートフォン、タブレット端末ではご利用いただけません。

■提供機能

項目名称	説明
内線発着信	クラウド PBX の設定により、内外線通話が利用できます。
自己保留	一旦通話を保留状態にします。
保留転送	自己保留時に、ダイヤルした番号へ通話転送します。
パーク保留	パーク保留ボタンに通話を保留する事ができます。
発番号選択	発信する際に発番号を選択する事ができます。
CTI 連動	連動した顧客情報を自動ポップアップで表示します。

■注意事項

- ・マニュアルに記載された内容は、予告なく変更されることがございます。
- ・本サービスのご利用は、CloudPhone Biz のみとなります。
- ・利用できる言語は、日本語のみです。
- ・本サービスは、正しくお利用いただくために Cookie を利用する必要がございます。 すべての Cookie ファイルを削除すると、保存されているアカウント情報や電話帳の情報が失われてし まう場合がございますのでご注意ください。
- その場合は、再度設定を入れ直してご利用ください。

* 入出力デバイスについて

- ・Windows 版ソフトフォンで当社指定としていた USBPhone (Yealink USB-P8D、HCU-201HT、Calisto P240) は、音声出力/入力の利用はできますが、ボタンは動作しません。 本サービスでは動作保証の対象外となります。
- ・Bluetooth のデバイスは動作保証の対象外です(非推奨)。
- *音声を使用する他社アプリの利用について
- ・他社アプリの音声制御機能がないため、同時に利用した場合、他社アプリと本サービス双方の音が聞こ えます。
 - 例)他社アプリ利用中に本サービスに着信があった場合、他社アプリの音声はそのままで、本サービス の着信音も鳴ります。



1-3. BrowserPhone の起動・終了方法

■起動・終了

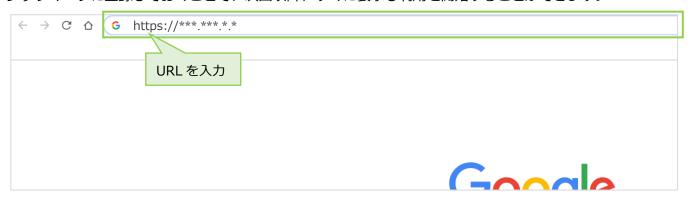
(1) 起動

URL を入力し、ブラウザ上に BrowserPhone を表示します。

URLは、【https://cpb-browser.jp】です。

推奨ブラウザは、Google Chrome です。

ブックマークに登録しておくことで、次回以降、すぐに表示し利用を開始することができます。



(2) 終了

ブラウザ画面を閉じると、BrowserPhone の利用が終了します。





1-4. BrowserPhone 利用に関する前提条件

■サーバ登録状態を確認する

サーバ登録が成功している状態 = BrowserPhone が利用(通話)できる状態です。 BrowserPhone を利用する際は、サーバ登録が成功している状態でご利用ください。 サーバ登録状態は、ランプの色で確認できます。

ランプの色が緑: サーバ登録が成功している状態(通話可能な正常状態)





複数のブラウザで本サービスを立ち上げており、すべてが上記のサーバ登録成功の状態の場合、 最後に立ち上げたブラウザ画面が着信します。

ランプの色が赤: サーバ登録が失敗している状態(通話不可の状態)



※インターネットが繋がっていないなど、サーバ登録が失敗している場合、赤ランプが表示されます。



2.初期設定

- ◆お電話機として利用するために、以下の初期設定が必要となります。
- ・2-1.証明書のインポート:本サービスを利用するために必要な証明書をインポートします。
- ・2-2.アカウントの設定:内線番号など、利用するアカウント情報を入力します。
- ・2-3.通知、マイク、音声を許可設定:電話の着信動作や音声が正常に動作するように設定します。
- ・2-4.デバイス設定:イヤホンやヘッドセッドなど、本サービスを利用する音声デバイスを設定します。
- ※以下は、必要に応じて設定してください。
- ・2-5.電話帳の登録

2-1. 証明書のインポート

BrowserPhone は暗号化通信のための証明書を利用します。 そのため、証明書をご利用の PC ブラウザへインポートする必要がございます。

下記 URL より証明書をダウンロードして以下マニュアルに従ってインポートを行って下さい。 https://line1.jp/wp/wp-content/uploads/2024/05/CloudPhone-Biz_Browser-Phone.zip

■証明書のインポート手順【Windows の場合】

(1) Google Chrome の右上の: 設定アイコンをクリックし、「設定」を選択します。



(2) 画面左側の「プライバシーとセキュリティ」を選択のうえ、表示された画面の「セキュリティ」 をクリックします。





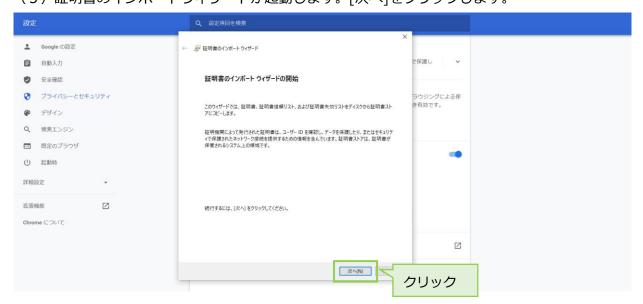
(3) 画面下にある「証明書の管理」をクリックします。



(4)「信頼されたルート証明機関」タブをクリックし、左下の[インポート]をクリックします。

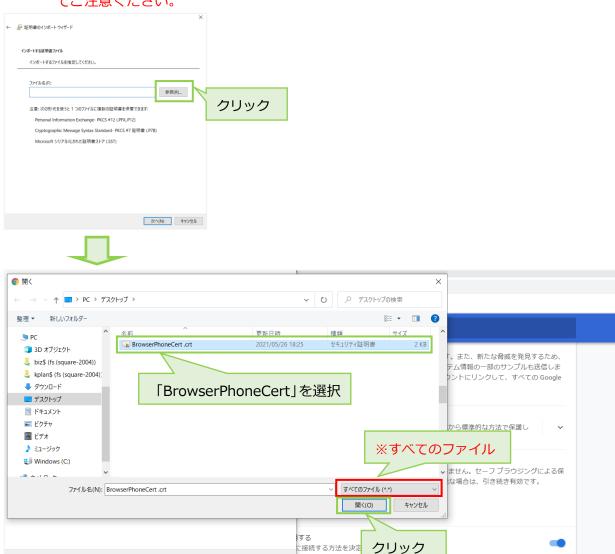


(5)証明書のインポートウィザードが起動します。[次へ]をクリックします。





- (6) [参照]をクリック後、ファイル種別は「すべてのファイル」にし、インポートするファイル名「BrowserPhoneCert_ajust1.crt」を選択して、[次へ]をクリックします。
 - ※ファイル種別で「すべてのファイル」を選択しない場合、証明書ファイルが表示されませんの でご注意ください。



(7) インポートするファイルを選択後、[次へ]をクリックします。

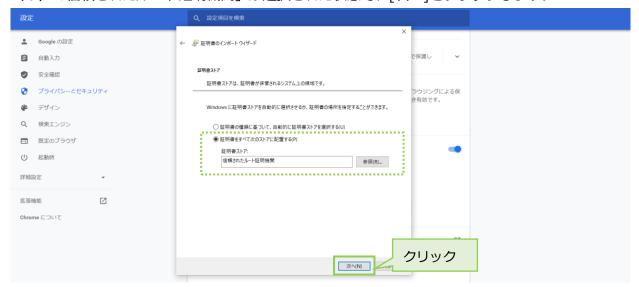
次へ(N) キャンセル



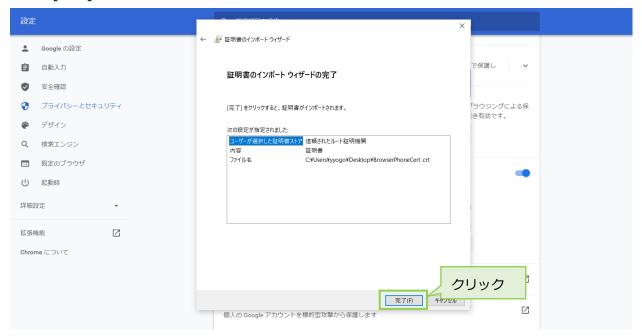
– ビス プロバイダを使用する



(8) 「信頼されたルート証明機関」が選択された状態で、[次へ]をクリックします。



(9) [完了]をクリックします。

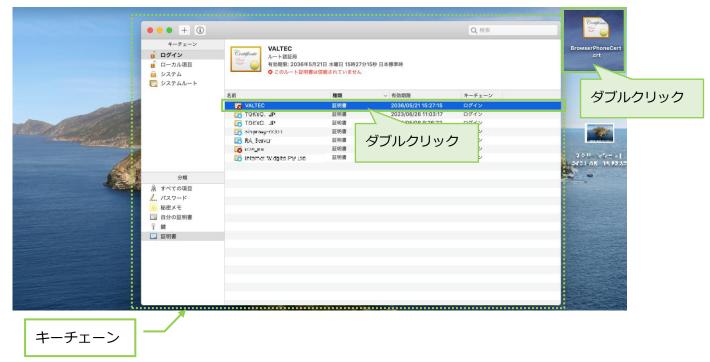


(10)[はい]をクリックします。

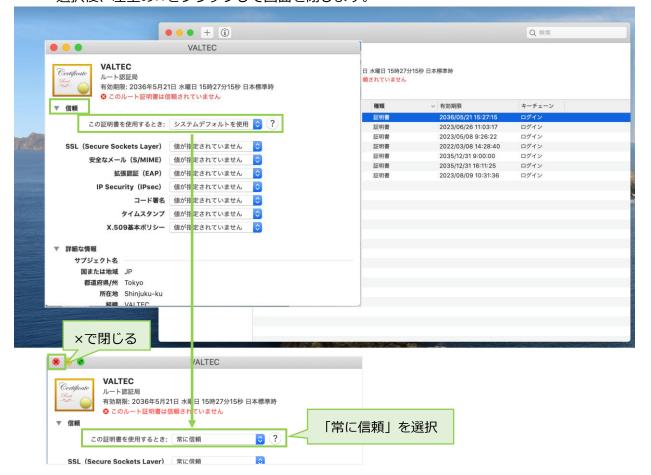


■証明書のインポート手順【Mac の場合】

(1) 証明書ファイル「BrowserPhoneCert_ajust1.crt」をダブルクリックし、キーチェーンが開いたら、 該当の証明書「adjust1」をダブルクリックします。



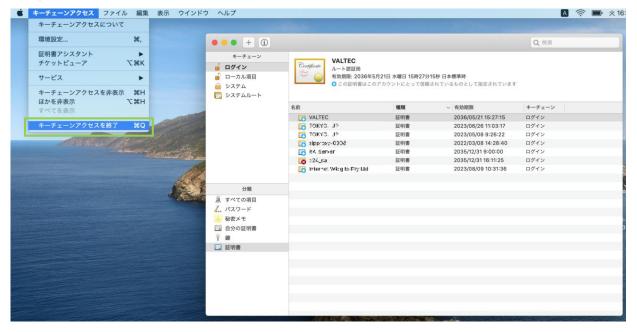
(2) ダブルクリック後に表示される画面の「▶信頼」をクリックし、 「この証明書を使用するとき」項目で、「常に信頼」を選択します。 選択後、左上の×をクリックして画面を閉じます。



(3) 青色の「+」マークは、信頼されている証明書のマークです。該当の証明書が青色の「+」マークになっていることを確認してください。



(4) キーチェーンアクセスを終了してください。



- ■証明書をインストール後、BrowserPhone の URL を入力し、鍵マークが表示されていることを確認してください。
 - ※URLは、【https://cpb-browser.jp】です。

<Mac の場合>

証明書インストール前に、ブラウザ(Google Chrome)を開いていた場合、 証明書インストールが反映されないため、インストール後にブラウザを一度閉じて、 再起動してから、BrowserPhone の URL を入力してご確認ください。

・鍵マークが表示されている場合、ルート証明書のインポートが成功です。 鍵マークをクリックすると、「証明書(有効)」の表示が確認できます。



・鍵マークがなく、「<mark>保護されていない通信</mark>」が表示されている場合、 ルート証明書のインポートが失敗している状態です。 次項の手順に従って、インポートをし直してください。



■証明書のインポートに失敗したときは【Windows の場合】

手順1

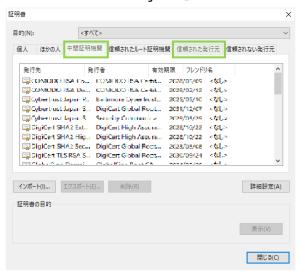
前項の <証明書のインポート> の手順(1) \sim (3)まで進み、「証明書の管理」をクリックした画面を表示します。

手順2

本来は、「信頼されたルート証明機関」タブにインポートした証明書が入っていますが、失敗している場合、 違うタブ内に入っている可能性が高いです。

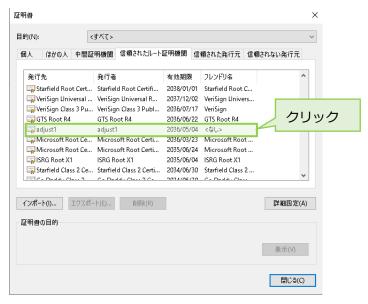
「中間証明機関」や「信頼された発行元」タブなど、「信頼されたルート証明機関」以外のタブに証明書が入ってないか確認をしてください。

証明書の発行先は「adjust1」です。



手順 3

「信頼されたルート証明機関」以外のタブ内に証明書があったら、証明書を選択した状態で[削除]ボタンをクリックし、証明書の削除処理を行います。



手順4

削除後、もう一度、〈証明書のインポート〉の手順(1)からインポート処理をやり直してください。



2-2. アカウントの設定

■「設定 | 画面でご利用のアカウント情報を入力します。



ご利用のアカウント情報、IPアドレスについては、ご利用のお客様によって異なります。 情報は、管理者にお問い合わせください。

(1) URL を入力後、表示される BrowserPhone の[設定▶]ボタンをクリックします。



(2) 「アカウント」タブを表示し、開通通知に記載にのご利用になる**内線番号、パスワード**と、 サーバーアドレス(IP アドレス PBX)、<u>テナントコード</u>の情報を入力します。 入力後、「設定を保存]ボタンをクリックします。





★「アカウント」項目は、「アカウント 1」と「アカウント 2」がありますが、 通常は、「アカウント 1」を選択したまま、登録してください。 「アカウント」項目の利用方法については、「アカウントを切り替えて利用する」ページをご参照く ださい。

設定項目	設定する内容
①アカウント番号、パスワード	内線番号、パスワード を入力します。
②IP アドレス(PBX)	cloud-phone.jp を入力します。
③IP アドレス(プロキシ)	59.139.22.206 を入力します。
④テナントコード	テナントコードを入力します。
⑤URL	https://cpb-browser.jp を入力します。



アカウントを切り替えて利用する頻度が高い場合は、

それぞれの設定状態をブックマークに登録しておくことで、すぐに切り替えて利用することが できます。

(3) [設定を保存]ボタンをクリック後、BrowserPhone のブラウザ画面を更新してください。 更新することで、設定内容が反映されます。

ランプが<mark>赤→緑になっていたら設定内容の登録成功で、電話を利用できる状態です。</mark>



ランプが赤の場合、以下の問題が考えられます。

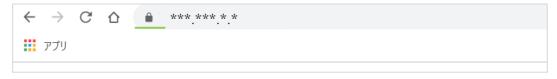
- ・アカウント情報(内線番号、パスワード、IP アドレス)の誤入力
- ・インターネットが繋がっていない(インターネットが繋がっている状態が利用条件です)
- ・[設定を保存]ボタンをクリック後、リロード(更新)していない リロード(更新)は、ブラウザ画面左上にある C をクリックすることで、処理が行えます。





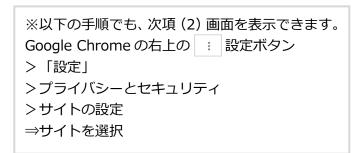
2-3. マイク、音声、通知の許可設定

- ■マイク、音声を許可し、電話機能を利用可能にします。
- (1) URLの鍵マークをクリックし、表示された画面で「サイトの設定」を選択します。









- (2) マイク、音声を「許可」状態にします。
 - ※マイク、音声を[許可]状態にしていない場合、 電話機能を正常に利用することができません。必ず「許可」にしてください。





- ■通知を許可すると、着信時に着信画面を表示します。
- (3) 通知を「許可」状態にすることで、画面右下に着信時に「着信通知」を表示します。 通知を「ブロック」にすると、表示しません。







2-4. デバイス設定

- ■「設定」画面での音声出力/入力デバイス設定を行います。 音声出力/入力デバイスとは、BrowserPhone の音声出力/入力を行う接続機器です。 PC に接続するイヤホンなどを正常に利用できるよう、設定を行います。
- (1) [設定▶]ボタンをクリック後、「デバイス」タブを表示し、ご利用になるデバイスを選択します。



- ①音声出力デバイス/音声入力デバイス:音声の入力、出力を行う規定デバイスを利用します。
- ②鳴動デバイス:着信時に鳴らす規定デバイスを利用します。
- ※既定のデバイスとして認識したもののみ、利用可能です。 既定デバイス以外の選択状態の保存は、はご利用いただけません。



2-5. 電話帳の登録

■連絡先を登録する

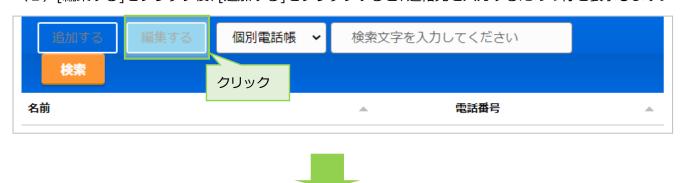
「個別電話帳」に、内線/外線番号を連絡先として登録します。 「個別電話帳」とは、個人のアドレス帳として利用する電話帳です。

電話帳に登録することで、電話帳からの発信と、着信した際に登録名を表示させることができます。電話帳が未登録でも、番号の手入力で電話を掛けることは可能です。必要に応じてご登録ください。

(1) [電話帳▶]をクリックし、画面右側に電話帳画面を開きます。 画面上の電話帳選択の箇所では、[個別電話帳]を選択します。



(2) [編集する]をクリック後、[追加する]をクリックすると、連絡先を入力するための行を表示します。





- (3) 名前、カナ、電話番号の各項目をクリックして文字入力できる状態にし、登録したい連絡先(名前、カナ、電話番号)を入力します。
- ※「電話番号」は、必ず半角数字で入力してください。



(4)続けて連絡先を追加する場合は、「追加する]をクリックすると、入力行が追加で表示します。



- (5) 連絡先を入力後、[編集を終了する]をクリックし、入力した内容を保存します。
 - ※名前、カナ、電話番号のすべての項目が空白でも、空白のまま内容を保存できます。 内容が入力されているかご確認のうえ、入力内容の保存をお願いいたします。



(6) 📞 マークが表示されたら、保存完了です。 🕓 をクリックすると、その連絡先に発信できます。



■連絡先で検索する

電話帳に登録した連絡先は、連絡先の検索が行えます。

(1)検索項目に、検索したい文字を入力し、[検索]ボタンをクリックします。



(2) 該当の連絡先を抽出して表示します。



■連絡先を編集、削除する

電話帳に登録した連絡先は、編集・削除が行えます。

(1) [編集する]をクリックすると、編集または削除が可能な状態になります。





[削除]ボタンが表示されたら、編集または削除が行える状態です。

①編集の場合:内容を編集します。



(2) ①の編集、②の削除後、[編集を終了する]をクリックすることで、編集した内容、または削除内容が保存されます。





- ・[編集を終了する]をクリックしないと、登録・編集・削除した内容が保存されませんので、 ご注意ください。
- ・登録、更新、削除をしたあとは、必ずブラウザ画面を更新してください。 更新しないと、内容が反映されません。

3. 基本の操作方法

3-1. BrowserPhone の各ボタンの名称/機能説明





項目	機能説明
① サーバ登録状態	サーバの登録状態をランプの色で表示します。
	・緑ランプ:サーバ登録成功(通話可能状態)
	・赤ランプ:サーバ登録失敗(通話不可状態)
② ステータス表示	待機中・着信中・通話中など、状態を表示します。
③ パーク保留ボタン	通話をパーク保留状態にします。
	※パーク保留とは、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能です。
④ ダイヤル番号入力欄	テンキーで入力した番号を表示します。PC のキーボードでも入力可能です。
	右側の「×」をクリックすると、入力した文字を削除できます。
⑤ 通話ボタン	・テンキーで番号を入力した後、クリックことで発信します。
	・着信中にクリックすることで、電話に出ることができます。
⑥ 通話切断ボタン	着信中、通話中に表示されます。クリックすることで通話を切断します。
⑦ テンキー	$1 \sim 0$ 、 $*$ 、 $\#$ ボタンをクリックし、発信先の番号を入力します。
⑧ 保留	通話を保留状態にします。
9 転送	保留状態にしている通話を、取り次ぎ相手に転送します。
⑩ 電話帳	電話帳を表示します。連絡先の登録や、電話帳から発信することが可能です。
⑪ 履歴	通話履歴を表示します。履歴から発信することが可能です。
② 設定	設定画面を表示します。アカウントや POPUP 設定が行えます。
⑬ 外線▶	外線パッドを表示します。
	詳細については「外線パッドを利用する」ページをご参照ください。

■番号を入力して発信する

(1) BrowserPhone のテンキー、または PC のキーボードで発信先番号を入力します。



(2) 発信先番号を入力したら、 **く** をクリックすることで発信します。 発信中の状態になると、ステータスが「通話準備中」となります。



ステータスが「待機中」⇒「通話準備中」

(3) 相手が応答すると、ステータスが「通話中」になります。



ステータスが「通話準備中」⇒「通話中」

■電話帳から番号を選択して発信する

電話帳から発信する場合、事前に連絡先の登録が必要です。 電話帳への登録方法は「連絡先を登録する」ページをご参照ください。

(1) [電話帳▶]をクリックし、電話帳を開きます。発信したい連絡先の ₹をクリックします。







クリック

■履歴から番号を選択して発信する

履歴の詳細については「履歴画面」ページをご参照ください。

(1) [履歴▶]をクリックし、履歴画面を開きます。発信したい連絡先の履歴をクリックします。



(2)「〇〇〇に発信しますか?」のメッセージが表示されます。 「はい」をクリックすると、選択した連絡先に発信します。





■通話を切断する

(1) **く** をクリックし、通話を終了します。 ステータスは、「待機中」に戻ります。







ステータスが「通話中」⇒「待機中」

3-3. 着信~保留・転送する

■着信時に電話に出る

(1) 着信すると、 くと くの2つのボタンが表示状態になります。

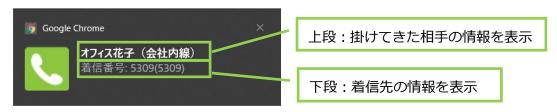
く をクリックして、電話に応答します。







- ①ステータス:「待機中」⇒「着信中」に変わります。
- ②ディスプレイ表示:掛けてきた相手の情報を表示します。誰から掛かってきた電話か、判断ができます。 電話帳に登録がある場合は登録している名前、登録がない場合は番号が出ます。
- ③着信通知:着信時に、相手の情報と着信先の番号を画面右下に通知を表示します。 電話帳に登録がある場合は、登録している名前、登録がない場合は、番号が出ます。



※上記の場合は、オフィス花子さん(掛けてきた相手)から、 内線 5309 宛(着信先)に電話を掛けてきている状態です。



■通話中の電話を保留にする

<通話中の状態>

(2) 通話中の状態で をクリックすると、保留音が流れて、保留状態になります。 ステータスが「保留中」となり、保留ボタンが黄色になります。





■保留中の電話を転送する

〈保留中の状態〉

(3)保留中の状態で、電話を転送する相手の内線番号を入力します。





転送相手を呼び出している間は、

ステータスが「保留中」⇒「通話準備中」となります。

- (4) 転送相手が応答すると、ステータスが「通話中」に変わります。
- ①転送を実行する場合: 転送実行 をクリックすることで、転送が実行されます。
- ②転送を実行しない場合: をクリックすることで、転送相手の呼び出しをストップします。

その後、 保留 をクリックすることで、保留中の相手の通話に戻ります。



3-4. 着信~パーク保留・転送する

■通話中の電話をパーク保留にする

パーク保留とは、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能です。 パーク保留ボタンで保留状態にしたあと、「〇〇さん、1番にお電話です。」と伝えることで、 転送処理を行うことなく、取り次ぐことが可能です。

<通話中の状態>

(1) 通話中の状態で、空いているパーク保留ボタン 1~6 のいずれかをクリックすると、クリックした パーク保留ボタンが黄色に変わり、通常の保留と同様、相手には保留音が流れて、保留状態になり ます。





パーク保留状態にしたら、取り次ぎ相手にパーク保留番号を伝えます。 「〇〇さん、1 番にお電話です」

■パーク保留中の電話に出る

- (2) 取り次ぎ相手は、自身の BrowserPhone で、伝えられたパーク保留ボタン (黄色の状態) 1 2 3 4 5 6 をクリックし、保留中の電話に出ます。
 - ※パーク保留は、複数の電話機で保留ボタンを共有できる機能なので、誰かがパーク保留ボタンで 保留にすると、共有しているグループ全員のパーク保留ボタンが黄色に変わり、保留が取れる状態となります。

伝えられたパーク保留ボタンの番号以外をクリックすると、違う電話に出てしまうため、 複数のパーク保留ボタンが黄色になっている場合はご注意ください。

取り次いだ相手が出ることができず、通話に戻りたい場合も、

同様にパーク保留ボタン 1 2 3 4 5 6 をクリックすることで、通話に戻ることができます。



受話音量の調整は、ご利用の PC 本体、または音声デバイスでの調整となります。 音量とマイクを有効にして通話が聞こえる状態にご調整ください。

■ PC 本体

<Windows>

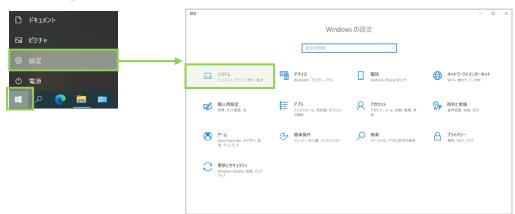
①PC 本体の音量を調整する



②Google Chrome のアプリ音量を調整する

上項①で調整しても受話音量が聞こえない場合は、アプリごとの音量調整をお試しください。

- ※以下、Windows10 の場合
- (1) PC 画面左下の「スタート」をクリック後、「設定」を選択し、「Windows の設定」画面にある「システム」をクリックします。

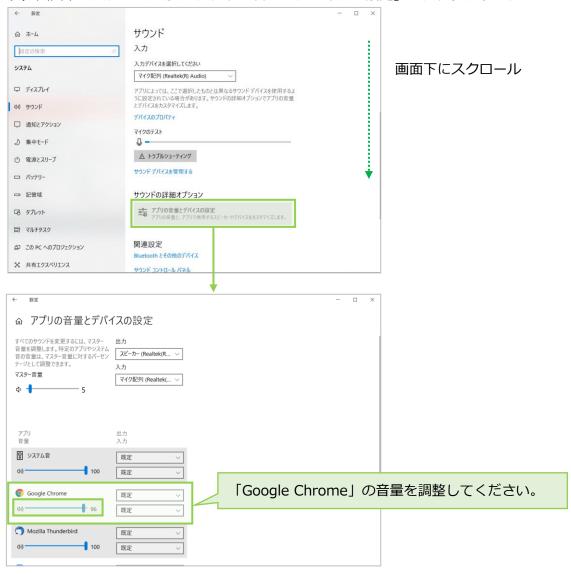


(2) 画面左側のメニューから「サウンド」をクリックします。



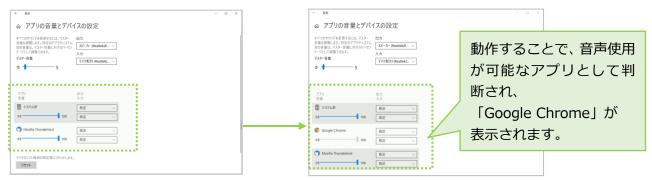


(3) 画面下にスクロールし、「アプリの音量とデバイスの設定」をクリックします。



※アプリ欄には、起動中で音声の使用が可能なアプリが表示されます。

下記のように「Google Chrome」の表示がない場合は、本サービス(BrowserPhone)が Google Chrome で起動しているか確認のうえ、本サービス(BrowserPhone)で、電話の発着信の動作を行ってから、再度「アプリの音量とデバイスの設定」を開いてください。



<Mac>

キーボードの[F11 キー] [F12 キー]を利用し、音量調節を行ってください。



※音が聞こえない場合、以下ご確認ください。

- ・PC 本体の「サウンド」画面で、ご利用のデバイスが有効になっているかご確認ください。
- ・ご利用の音声デバイスに、コントローラーがついている場合がございます。 コントローラーがついている場合は、マイクのオン/オフや、音量の調整をコントローラー側でもご確認 ください。

4.履歴画面

履歴画面では、BrowserPhone を利用した履歴を確認することができます。

通話の履歴だけでなく、不在や拒否履歴も確認できます。

また、履歴から電話を発信することも可能です。履歴からの発信方法は「<u>履歴から番号を選</u>択して発信する」ページをご参照ください。

※ブラウザを立ち上げた状態時の履歴のみ、履歴画面に表示されます。

4-1. 履歴を一覧表示する

[履歴▶]をクリックすると、履歴画面が表示されます。



◆履歴画面の各項目

※名前の表示は、電話帳で登録している場合のみ表示されます。

項目名	説明
番号/名称	発信の場合は、電話を掛けた相手の番号と名前を表示します。
	着信の場合は、電話を掛けてきた相手の番号と名前を表示します。
着信番号/応答者	電話に出た応答者の名前と、通話時間を表示します。
(通話時間)	電話に出なかったなど通話をしなかった場合は、通話時間の代わりに「キャンセル」
	と表示します。
発着信時刻	履歴の日付、時刻を表示します。

◆履歴の種類

	説明
発信	電話を掛けた発信履歴です。
着信	電話が掛かってきた着信履歴です。
不在	着信時に電話に出なかった履歴です。
拒否	着信時にした履歴です。



■履歴の種類から、検索する

発信、着信、不在、拒否の履歴の種類を絞って、検索することができます。 検索したい履歴の種類を選択し、[検索]ボタンをクリックします。



■電話番号や名前から、検索する

電話番号、電話帳に登録されている名前から、検索することができます。 検索したい内容を入力し、「検索」ボタンをクリックします。





4-3. 履歴の並び順を変更する

各項目を対象に、並べ替えて表示することが可能です。

並べ替えをしたい項目の をクリックすると、昇順/降順に並び順が変わります。 初期の並び順に戻したい場合は、画面を更新してください。



5. 顧客情報表示・CTI 連動設定・操作方法

5-1. 顧客情報表示・CTI 連動先を設定する

電話着信時、もしくは通話応答時に、着信情報を自動ポップアップで表示します。 また、連動設定を行うことで、CTI連携先の顧客情報を利用することが可能です。

(1) [設定▶]をクリックし、「顧客情報表示」タブを選択して表示し、各項目を設定します。 入力後、 をクリックし、ブラウザ画面を更新すると、設定内容が反映されます。



■「顧客情報表示」タブの入力項目

項目	機能説明
①PBX 顧客情報表示機能を有効	チェックをつけると、顧客情報表示・CTI 連動が有効になり、PBX 顧
	客情報が BrowserPhone 画面に表示されます。
②着信時に表示	着信情報を表示するタイミングを設定します。
	チェックをつけると、着信のタイミングで自動表示します。
③連携先	CloudPhone Biz Pro をご利用のお客様は、「CloudPhone Biz」を選
	択します。
	外部 URL・外部アプリは必要な情報を入力します。
④着信時に表示	着信情報を表示するタイミングを設定します。
	チェックをつけると、着信のタイミングで自動表示します。
⑤CloudPhone Biz 設定情報	「CloudPhone Biz」のアカウント情報を入力します。
⑥利用サービス種別	「Cloudphone Biz」を選択してください。



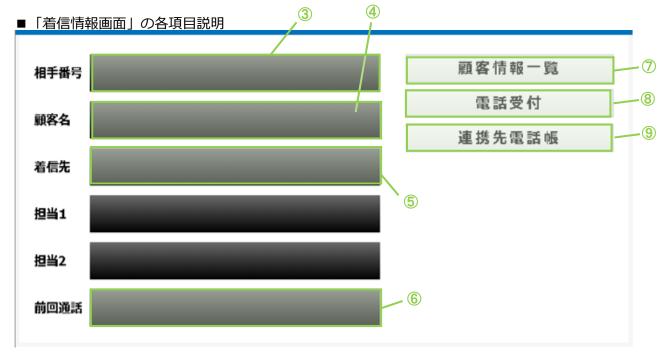
5-2. PBX 顧客情報・CTI 連動を利用する

(2) 着信時、または通話応答時に着信情報を表示する「着信情報画面」を画面右側に表示します。 ※前項の①~⑨項目の設定内容が、着信情報の表示内容および、表示のタイミングに反映します。

■画面説明



項目	機能説明
①[PBX 顧客情報▶]	「PBX 顧客情報を有効にする」項目にチェックを入れると表示されるボタンで
ボタン	す。クリックすると、着信情報の画面を表示します。
②着信情報画面	[PBX 顧客情報▶]ボタンクリック時、PBX 顧客情報又は外部 CRM 連携先いづれ
	かの「着信時に表示」をチェックしているほうのタイミングで画面右側に自動で
	表示します。
	※各項目の詳細は、次項ページ「着信情報画面」の各項目説明」をご参照くださ
	ر١.



■表示画面

項目	機能説明
③相手番号	電話を掛けてきた相手番号を表示します。
④顧客名	CTI 連携先の顧客情報を表示します。 CloudPhone Biz の「取引先」に登録されている情報を表示します。
⑤着信先	着信先の自局番号を表示します。
⑥前回通話	前回通話した日時とスタッフ名を表示します。

 \times 以下、今後予定としている追加機能となりますので、現バージョンではご利用いただけません。 担当 1、担当 2 項目:何も表示されません。

■各ボタン

⑦[顧客情報一覧]	クリックすると CTI 連携先の顧客情報画面を表示します。	
ボタン	CloudPhone Biz の「取引先」画面を表示します。	
⑧[電話受付]ボタン	クリックすると CTI 連携先の電話受付画面を表示します。	
	「着信時に表示(着信時に自動的に指定されたサービスの顧客情報を開く)」項目	
	にチェックが入っている場合は、「着信情報画面」を表示せず、自動で CTI 連携先	
	の顧客情報画面を表示します。	
	CloudPhone Biz の「電話受付」画面を表示します。	
9連絡先電話帳	クリックすると CTI 連携先の顧客情報画面を表示します。	
	CloudPhone Biz の「名簿」画面を表示します。	

※連携先画面については、次項ページ〈CTI連携先の画面〉をご参照ください。



■CTI 連携先に「外部 URL」を設定する

外部のウェブサイトを CTI 連携先に設定する場合は、以下の設定をしてください。

※「外部 URL」と連携する場合は、利用する外部のウェブサイト側に連携対応をしていただく必要があります。

[電話受付]ボタン、[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンクリック時に、それぞれ設定したウェブサイトを表示します



■各ボタン

項目	機能説明
③連携先	「外部 URL」を選択してください。
④電話受付連携先 URL	着信情報画面の「電話受付」 ボタンをクリックした際に開く URL を入
	カしてください。
⑤顧客情報一覧表示先 URL	着信情報画面の「顧客情報一覧」ボタンをクリックした際に開く URL
	を入力してください。
⑥電話帳連携機能を利用する	着信情報画面の「連携先電話帳」ボタンをクリックした際、⑤の「電
	話帳連携先 URL」に入力した URL を開く場合は、チェックをいれて
	ください。
⑦電話帳連携先 URL	着信情報画面の「連携先電話帳」ボタンをクリックした際に開く URL
	を入力してください。





[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンをクリックした際の動作について、設定した URLによっては正常に動作しない場合がございます。

連携先に「外部 URL」を利用した場合の[顧客情報一覧]ボタン、[連携先電話帳]ボタンは動作保証の対象外となります。

■CTI 連携先の画面が表示されない場合

以下の「ポップアップがブロックされました」のメッセージが表示された場合、ブラウザ側でポップアップ表示をブロックする設定になっているので、許可する設定を行ってください。



メッセージ上で、本サービスの URL にチェックを入れて[完了]をクリックすると、本サービスの Browser Phone のみ、ポップアップを許可します。



※ブラウザの以下設定画面からも、ポップアップ表示の許可設定が行えます。

Google Chrome 画面の右上の : アイコン>[設定] >[プライバシーとセキュリティ] > [サイトの設定] > 「ポップアップとリダイレクト」を[許可]にする

6. その他機能の設定方法

6-1. 外線パッドを利用する

外線パッドを利用するための設定方法です。

外線パッドは、「ラインボタン」「ワンタッチ」「留守番開始」「留守番終了」「留守番状態」のボタンを 割り付けることができます。

各ボタンを割り付けることで、ボタンを1クリックで簡単に動作をすることが可能です。

設定した各ボタンは、外線 🔽 をクリックすると、以下のように外線パッドが表示され、利用することができます。



(1) [設定▶]をクリックし、「その他」タブを選択します。

「機能」項目から、必要に応じて割り付けをしたいボタン機能を選択します。 ボタンの種類:ラインボタン、ワンタッチ、留守番開始、留守番終了、留守番状態



設定内容は、各ページ(ラインボタン、ワンタッチ、留守電機能)をご参照ください。



■ラインボタンの割り付けを行う

発信する外線番号を変更する場合、「ラインボタン」の割り付けを行います。

- 例) 事務所の外線番号が2番号あり:03-0000-1111(総務部)と03-1111-1111(業務部)
 - ・2番号をラインボタンに割り付けます。
 - ・発信する際に、[03-0000-1111(総務部)]のラインボタンをクリックします。
 - ・電話を掛けた相手には、「03-0000-1111」の番号を通知し、電話を掛けることができます。

1

「ラインボタン」に割り付けする番号は、PBX に収容されている番号です。 存在していない番号を割り付けても動作しません。

<ラインボタンの割り付け方法>

(1)以下の内容を入力します。

「機能」: ラインボタンを選択します。

「ライン番号」:割り付ける外線番号を入力します(発信時に発番したい番号)。

「ライン名称」: 外線パッドのボタンに表示する名前を入力します。





(2) 外線 をクリックすると、画面右側に外線パッドが表示されます。





<操作方法>

(3) 電話を掛ける際に、外線パッドを開いて相手に発番したい番号のボタンをクリックしてから、 通常通り、電話を掛ける相手番号を入力して発信します。 相手側には、クリックした番号が表示されます。



相手側には、クリックした番号が表示されます。



■ワンタッチの割り付けを行う

よく掛ける相手先があり、1 クリックで発信できるようにする際、「ワンタッチ」の割り付けを行います。ワンタッチに割り付けることで、電話帳から検索する手間を省くことができます。

<ワンタッチの割り付け方法>

(1) 以下の内容を入力します。

「機能」: ワンタッチを選択します。

「ライン番号」: 割り付ける相手番号を入力します(よく掛ける番号)。 「ライン名称」: 外線パッドのボタンに表示する名前を入力します。

「ライン別鳴動音」: 設定不要です。

入力後、 をない をクリックし、 画面を更新して設定内容を反映してください。



(2) ^{外線} をクリックすると、画面右側に外線パッドが表示されます。 割り付けたボタンの表示を確認してください。





<操作方法>

(3) 外線パッドを開いて掛けたい相手のワンタッチボタンをクリックすると、発信します。



相手に発信します





「ワンタッチ」ボタンは、電話を掛ける際に利用するボタンです。 内線番号を「ワンタッチ」に割り付けしている場合、保留転送時にはご利用いただけません。 保留転送時は、通常通り、転送先の番号を手入力して取り次ぎ転送を行ってください。

■留守電機能の割り付けを行う

留守電話を開始、留守電を終了、留守電メッセージを再生するボタンをそれぞれ割り付けします。

<留守電機能の割り付け方法>

(1)以下の内容を入力します。

「機能」: 留守番電話を開始するボタン⇒留守電開始を選択します。

留守番電話を終了するボタン⇒留守電終了を選択します

留守番メッセージを再生するボタン⇒留守電状態を選択します

「ライン番号」:「機能」で選択すると、以下の初期値の番号が自動で表示されます。

留守電開始:留守電開始用番号+内線番号

留守電終了:留守電終了用番号 留守電状態:留守電特番+内線番号

※グループ着信番号、ラインキー番号の運用に合わせて修正してください。

「ライン名称」: 外線パッドのボタンに表示する名前を入力します。

「ライン別鳴動音」: 設定不要です。

入力後、 を を を かり
を かり
を かり
を かり
と かり
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
と で
に で
と で
と で
と で
に で
と で
に で
と で
に で
と で
に で
に で
と で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に で
に



(2) 外線 **を**クリックすると、画面右側に外線パッドが表示されます。 割り付けたボタンの表示を確認してください。





<操作方法>

(3) 外線パッドを開いて、動作したいワンタッチボタンをクリックします。



・留守電開始、留守電終了のボタンをクリックした場合、各設定番号に発信し、アナウンスが流れて設定が完了します。



- ※留守電開始ボタンをクリックし、留守電がセットされた状態になると、 留守電状態ボタンが点灯します。
- ・留守電状態のボタンをクリックした場合、設定番号に発信し、 メッセージがある場合は再生することができます。



6-2. アカウントを切り替えて利用する(現在未提供の項目になります)

同一環境(URLが同じ)で内線番号を2つ利用する場合、

「アカウント 1」「アカウント 2」項目に 2 つのアカウントを登録することで、切り替えて利用することができます。

※「アカウント 1」と「アカウント 2」を切り替えても「URL」は変わりませんのでご注意ください。

社内で内線番号を2つ、または社外で内線番号を2つ利用など、同一環境(<u>URL</u>が同じ)で2番号を利用する場合に、アカウントを2つ登録しておくことで切り替えて利用することが可能です。 社内と社外環境で切り替えて利用する場合は、「アカウントの設定」ページをご参照ください。

■2 つめのアカウントを登録する

(1) 「設定▶」ボタンをクリックし、「アカウント」タブの画面を表示します。







(3) ご利用になる 2 つ目のアカウント情報(**内線番号、パスワード、プロキシサーバーの IP アドレス、クラウド PBX のドメイン)** を入力します。

入力後、[設定を保存]ボタンをクリックします。



- (4) [設定を保存]ボタンをクリック後、BrowserPhone のブラウザ画面を更新してください。 更新することで、設定内容が反映されます。
 - ・内線番号が、「アカウント2」で入力した番号に切り替わります。
 - ・ランプが緑になっていたら設定内容の登録成功で、「アカウント 2」の番号で電話を利用できる状態です。



- ■「アカウント 1」「アカウント 2」を切り替えて利用する 登録した「アカウント 1」「アカウント 2」を、必要に応じて切り替えて利用することができます。 ※切り替えた際は、切り替え前の番号は無効となり着信せず、切り替え後の番号のみ有効となります。
- (1) 「アカウント1」と「アカウント2」を切り替えます。



(2)切り替え後、[設定を保存]ボタンを押下します。 ボタン押下後に画面をリロード(更新)し、ランプが緑になっていることを確認します。



7.困ったときは

7-1. サーバ登録が失敗する、保護されていない通信になる

- ・サーバ登録が失敗した状態(ランプが赤)になって電話が使えない。
- ・鍵マークから、「<mark>保護されていない通信</mark>」の表示に変わってしまった。 その他、着信しないなど、正常に利用ができない状態になった場合は、以下を順にお試しいただき、改 善しないかご確認ください。
- 1. インターネットが繋がっている状態かご確認ください。



2. 画面が更新されていない場合があるため、ブラウザ画面をリロード(更新)し、状態が改善しないかご確認ください。



改善しない場合は、次へ

3. ブラウザ画面 (Google Chrome) をすべて閉じて、開き直して状態が改善しないかご確認ください。



改善しない場合は、次へ

- 4. Google Chrome の履歴を削除後に、ブラウザ画面を開いて状態が改善しないかご確認ください。
 - ・Google Chrome の右上の : 設定アイコンをクリックし、「設定」を選択
 - ・プライバシーとセキュリティ > 閲覧履歴データの削除
 - ・Cookie、キャッシュの削除





履歴を削除した場合、設定した情報が初期値に戻るため、「<u>アカウントの設定</u>」を 入力し直す必要がございます(電話履歴や電話帳も消えますのでご注意ください)。



5. パソコンを再起動し、状態が改善しないかご確認ください。

